

地域公共交通のあり方を交通基本法とともに考えるシンポジウム

(第7回 交通の諸問題に関する検討会)

■ 開催日時：平成24年4月13日(金) 14:00~18:20

■ 開催場所：(独) 国立大学財務・経営センター 学術総合センター 一橋記念講堂
(千代田区一ツ橋2-1-2)

■ プログラム (予定) ※予告なしに変更する場合がございます	
14:00~14:05	<主催者挨拶> 吉田 おさむ 国土交通副大臣
14:05~14:15	<主催者趣旨説明> 渡邊 一洋 国土交通省総合政策局公共交通政策部長
14:15~14:20	<交通基本法案について> 石井 昌平 国土交通省総合政策局公共交通政策部参事官
14:20~16:30	<地域の取り組みの事例紹介>※途中15分間休憩 ① デマンド交通 (新潟県三条市) 國定勇人 三条市長、西山丈基 日の丸観光タクシー(株)取締役営業部長 ② 地方鉄道 (福井県福井市、鯖江市、越前市) 大谷康二 福井市都市戦略部地域交通課長 村田治夫 福井鉄道(株)代表取締役社長 ③ デマンド交通 (茨城県日立市) 高橋正朗 日立市都市建設部公共交通政策課係長 (地域公共交通マイスター) 石川諒一 NPO法人「助け合いなかさと」理事長 ④ 離島航路 (岡山県笠岡市) 撰友則 笠岡市政策部企画政策課主任主事、天野雄二郎 三洋汽船(株)代表取締役
16:30~16:35	<地域公共交通確保維持改善事業について> 城福 健陽 国土交通省総合政策局公共交通政策部交通支援課長
16:35~17:10	<公共交通に関する取り組みの発表 (希望者による) > ①交通エコロジー・モビリティ財団 (東京都千代田区) ②NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク (神奈川県横浜市) ③株式会社コミュニティタクシー (岐阜県多治見市) ④有限会社まちづくり公社呉羽 (富山県富山市) ⑤NPO法人公共の交通ラクダ (岡山県岡山市) ⑥山口運輸支局 (山口県山口市)
17:10~17:20	<休憩>
17:20~18:20	<パネルディスカッション> モデレーター：水嶋 智 国土交通省総合政策局公共交通政策部交通計画課長 パネリスト：秋池 玲子 ホストコンサルティング Gパートナー&マネージングディレクター 浅野正一郎 情報・システム研究機構国立情報学研究所教授 家田 仁 東京大学大学院工学系研究科教授 石川 諒一 NPO法人「助け合いなかさと」理事長 撰 友則 笠岡市政策部企画政策課 主任主事 西山 丈基 日の丸観光タクシー(株) 取締役営業部長 村田 治夫 福井鉄道(株) 代表取締役社長
18:20	<閉会挨拶> 野田 勝 国土交通省総合政策局公共交通政策部交通計画課地域振興室長

シンポジウム終了後、18:30より同センター高層3階の食堂において懇親会を開催いたします。

(会費制：2000円)

【お問い合わせ先】

国土交通省総合政策局公共交通政策部交通計画課 担当：平見、横堀

TEL：03-5253-8111 (内線：54902、54706) FAX：03-5253-1513

（参考）地域の取り組み事例の概要

1. 三条市

Smart Wellness City プロジェクト（健幸につながるまちづくり）の一つとして、地域公共交通体系の構築に取り組む。具体的には、市タクシー協会加盟全5社と連携し、デマンドタクシーを市内全域に拡大。①使用車両、②予約システム、③料金設定等について仕組みを抜本的に見直すなど、PDCA サイクルを確立。

2. 福井市、鯖江市、越前市（福井鉄道）

経営再建の一環として、地域公共交通活性化・再生法に基づく鉄道事業再構築事業（自治体が鉄道用地を保有し、事業者は運行と鉄道施設の保有と行う方式）に取り組む。

住民から組織されるサポート団体（株主）をはじめとした住民が利用促進や維持運営に積極的に関与。

3. 日立市

地域が NPO 法人を設立し、デマンド交通を導入。法人会費というかたちで地域住民が運行経費を一部負担。

既存の路線バスの維持・拡充のため、地域住民、バス事業者、市による「パートナーシップ協定」を締結（全国初）。地域住民によるバス乗車の促進運動や、利用者ニーズの反映を実施。

4. 笠岡市（三洋汽船）

平成23年10月から、2つの補助航路を統合（本格的な航路再編）し、効率的運航化。

再編に当たっては、笠岡市が再編（一部事業者の事業廃止・清算含む）に係る経費支援や地元島民の理解など再編に向け積極的に働きかけを実施。